

山 行 報 告 書

山 名：御殿山（364m）、高宕山（330m）		（千葉県南房総・君津市）	
入山日：平成27年2月10日（火）～ 日（ ） <u>日帰り</u> ・（泊日） 帰宅予定日：2月10日			
プラン担当者 正：田中正 副：		概略図	
参加者	L：報：記：田中正		【御殿山】
	男 1名、女 名、計 1名		高照禅寺P ←————→ ▲御殿山
最終打合せ： 月 日（ ）		【高宕山】	
雨天中止・順延の連絡： 月 日（ ）		奥畑P ←————→ 八良塚分岐 ←————→ ▲高宕山	
順延： 有 無 月 日（ ）			
記録	集合時間： 午前 時	集合場所：	
2月10日(火)	大宮（4：49）＝新都心西 C＝アクアライン＝木更津 Jct＝鋸南富山 C＝高照禅寺（6：38）－御殿山－高照禅寺（8：34）＝410号線＝奥畑P（9：13）－八良塚分岐－高宕山（10：50）－奥畑P（12：16）＝君津 C＝木更津 Jct＝アクアライン＝新都心西＝大宮（14：30）		
	※ 歩行時間 ①御殿山 1時間36分 ②高宕山 2時間34分		
荒天候時のエスケープルート：			
装備と食糧	共同装備：ツエルト		
	共同食：		
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ツエルト、携帯		
	個人食：昼食、水、行動食		
感想	千葉県にある関東百名山の二座を登る。		
	まだ暗いうち家を出たが、高照禅寺Pを出発する頃にはすっかり明るくなっていた。駐車場も広く、トイレも設置されていた。誰にも会うこともなく山頂に着く。西側の展望が素晴らしい。昨年登った伊予が岳、富山、鋸山の先に東京湾、その先に三浦半島、真白な富士山の姿も見えた。		
	予定よりも早く駐車場に戻り、次の高宕山に向かう。30分走り、「清和県民の森」の先の奥畑Pに着いた。観光バスが待機できる広さだ。道路を横切り高宕山の案内板に、入下山の際に連絡をするようにと、管理団体「清和県民の森」の電話番号が載っていた。それで、携帯でコースを伝え登山口に向かった。標高330mと低い山だが、凝灰質砂岩、礫岩から成る露岩と水のたまり易い地質に、足の置場に気をを使う。湿気が多いせいか、まむし、ダニ、山ビルがでるようである。この時期が適期なのであろう。山頂の丸い岩の上からの展望は360度のパノラマである。上りで二人組の女性、下りで中高年の男性一人とすれ違った。		
	今回の山行で感じたことは、駐車場や山の安全面での整備が進む中で、ハイカーのマナーが悪くなってきている。御殿山の登山口周辺では、「田や畑にはいらなくてください」、「山野草を取らないで」、「ごみを捨てるな」といった看板がやたらと目についた。高宕山の駐車場は、大通りに面しているため、ハイカーが捨てたとはいいがたいがごみが散乱していた。山は多くの人に登ってもらいたいが、山でのルールは守って欲しいものである。		